

科目名	英語 I B English I B	科目コード	00276
-----	-----------------------	-------	-------

学科名・学年	全学科・1年
担当教員	1組, 3組 大森理聡, 2組 大湊佳宏, 4組, 5組 遠藤修宏
区分・単位数	必修・2単位・履修単位科目
開講時期・時間数	通年, 60時間【内訳: 講義 56 その他 4】
教科書	「Vision Quest English Expression I Standard」 (啓林館)
補助教材	「Vision Quest English Expression I Standard Workbook」 (啓林館) 「読んで覚える英単語 (標準編)」 (桐原書店) 「エンジョイ!ドリルで英文法」 (美成社) 英和辞典
参考書	「Vision Quest 総合英語」 (啓林館)

【A. 科目の概要と関連性】

この授業では、中学校で既習した基本的な文法項目を再学習し定着をはかる。また、少し高度な文法項目の導入も行い、学習した文法項目の更なる理解を深める。また、ライティング活動等を通してそれらの文法項目を使用し、英語の運用能力を養う。

○関連する科目：英語 IIB (次年度履修)

【B. 「科目の到達目標」と「学習・教育到達目標」との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(B)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す。

科目の到達目標	評価の重み	学習・教育到達目標との関連
①コミュニケーションに必要な英文法の基礎事項を習得する。	40%	(b3)
②基本的な英単語の意味の認識、綴りや発音が正確に行える。	40%	(b3)
③既習文法を使用して、簡単な英作文ができる。	20%	(b3)

【C. 履修上の注意】

外国語の習得には、日々の学習の積み重ねが大切です。予習・復習を習慣化していくこと。電子辞書を購入した場合は、家庭学習に使用し、授業では指定の英和辞典を使用すること。授業を欠席することは即学習の遅れにつながるため、欠席した場合は「欠席届」を提出するとともに、遅れを取り戻すための対策を自ら講じ、必ず実行すること。

【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。50点以上を合格とする。

- 定期試験 (60%) 【内訳: 前期中間 15, 前期末 15, 後期中間 15, 後期末 15】
- その他の試験 (20%) 【単語テスト, 課題テスト, その他のテスト】
- 授業に取り組む態度&課題など (20%)

【E. 授業計画・内容】

● 前期

回	内容	備考
1	Introduction TOEIC-Bridge テスト	TOEIC-Bridge テスト
2	エンジョイ!ドリルで英文法	
3	エンジョイ!ドリルで英文法	
4	エンジョイ!ドリルで英文法	
5	Lesson 1	
6	Lesson 1 と Activity	
7	前期中間試験	試験時間：50分
8	Lesson 2	
9	Lesson 2 と Activity	
10	Lesson 3	
11	Lesson 3 と Activity	
12	Lesson 4	
13	Lesson 4 と Activity	
14	総復習	
—	前期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	

● 後期

回	内容	備考
1	Lesson 5	
2	Lesson 5	
3	Lesson 5 と Activity	
4	Lesson 6	
5	Lesson 6	
6	Lesson 6 と Activity	
7	後期中間試験	試験時間：50分
8	Lesson 7	
9	Lesson 7	
10	Lesson 7 と Activity	
11	Lesson 8	
12	Lesson 8 と Activity	
13	Lesson 9	
14	Lesson 9 と Activity	
—	後期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	